

2022年11月15日

ひとに健康を、まちに元気を。

「みんなの健活プロジェクト」「地域の元気プロジェクト」のこれまでの実績について

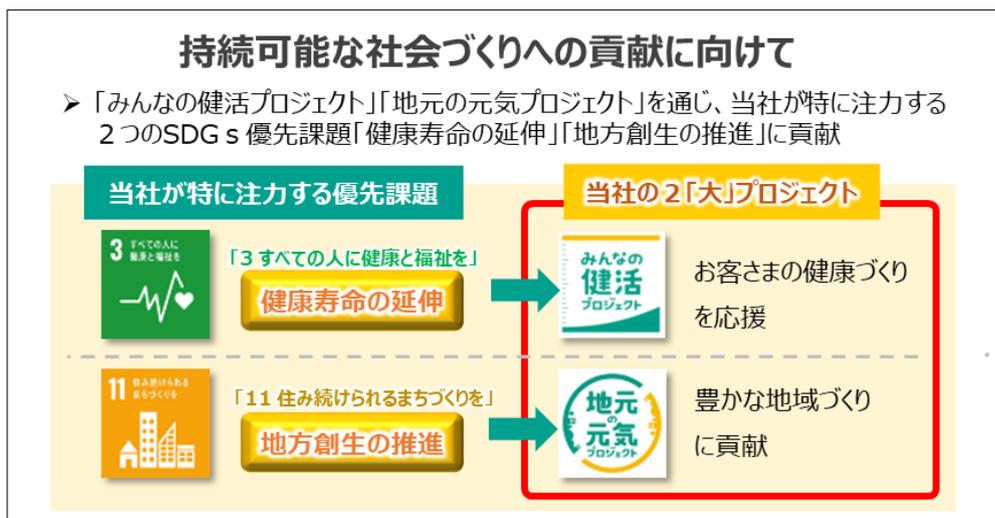
明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、企業理念「明治安田フィロソフィー」を経営の根幹に据え、「10年後（2030年）にめざす姿」を『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保へ」と定めております。また、SDGsにおける17のゴールのうち、「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」を特に注力する優先課題に設定し、課題解決に向け取り組んでいます。

具体的には、お客さまの健康増進を応援する「みんなの健活プロジェクト」^(注1)と、地域社会が抱えるさまざまな課題・ニーズに応じていくことをめざす「地域の元気プロジェクト」^(注2)の2「大」プロジェクトを通じ、社会課題の解決につながる取組みを推進しています。

「みんなの健活プロジェクト」では、健康な時からもしもの時までサポートする健康増進型の「商品」、健康をささえ応援する「サービス」、健康づくりに役立つイベントなどの「アクション」を継続的に提供・拡充してきており、蓄積された健康診断結果データからは、お客さまの健康状態の改善もみられています。

「地域の元気プロジェクト」では、各地域が抱える課題の解決に向けて、2022年9月末までに837自治体^(注3)と連携協定を締結しました（別紙1参照）。「つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。」をコンセプトに、この連携協定に基づいた取組みを各地域で展開しており、感謝の声をいただいております。

当社は、今後も2「大」プロジェクトを通じ、「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」にいっそう貢献してまいります。



(注1) プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/ld/kenkatsu/>

(注2) プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/ld/jimotonogenki/>

(注3) 37都道府県および800市区町村

【ご照会先】
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

ひとに健康を、まちに元気を。

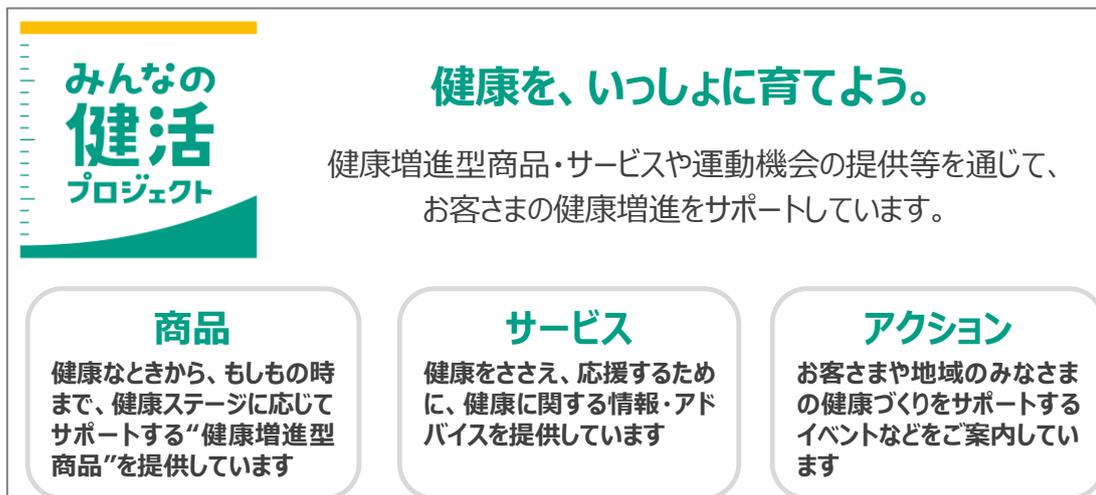


1. 「みんなの健活プロジェクト」について

(1) プロジェクトの概要・コンセプト

平均寿命が延びる一方、認知症や介護などのリスクが増加し、人生100年時代を自分らしく生きるための健康づくりが必要となっています。

「みんなの健活プロジェクト」では、お客さまの健康増進の取り組みを応援する「商品」、病気の予防・早期発見のためのプロセスを支援する「サービス」、未加入者を含めた幅広いお客さまを対象とする「アクション」の3つの分野で、継続的な健康増進をサポートしています。



(2) 本プロジェクトの実績

「ベストスタイル 健康キャッシュバック」へご加入いただいているお客さまについて、加入期間に応じた、総合的な健康状態の改善効果がみられました。

具体的には、蓄積された健康診断結果データをもとに、医療ビッグデータを活用し、総合的な健康状態を年齢で表す「健康年齢[®]」(注4・5)を統計的に算出のうえ、健康年齢と実年齢の差である「健康年齢差」を分析。加入3年目に提出された健康診断結果の「健康年齢差」は、加入1年目に提出された健康診断結果の「健康年齢差」よりも平均で約1歳マイナスの結果になりました。

(注4) 健康年齢が実年齢より若いほど(「健康年齢差」のマイナス幅が大きいほど)、同性・同年代と比べて入院する可能性が低いことを意味します

(注5) 「健康年齢[®]」は(株)JMDCの登録商標です

「ベストスタイル健康 キャッシュバック」の加入期間に応じた健康年齢等

<健康意識が高まった人の割合>

当社実施2022年健康に関するアンケート調査
直近1年間で健康意識が高まった人^(※)の割合

75.5%

(未加入者に比べ) **+14.9pt**

健康意識が高まった主な理由

キャッシュバックを受けたいから

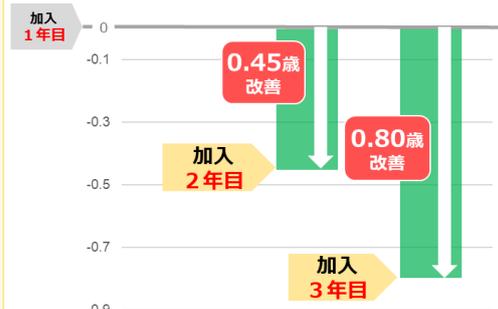
自身の健康診断結果が気になったから

家族のために健康でいたいから

(※) 従来から健康意識が高く、その状態を維持している人を含む
コロナ禍による意識の向上を除く

<健康年齢差の改善状況>

「健康年齢差(健康年齢-実年齢)」の平均値を加入期間別に分析し、「加入2年目」「加入3年目」の結果と「加入1年目」の差を算出



※ 健診結果提出者の加入期間別の集団を分析
毎年定期的に健診結果を提出していない人を除く

商品

- ・「ベストスタイル」の新たな特約として、2022年6月から女性がん検診の受診費用をサポートし、早期発見から罹患した場合の再発予防にかかる治療費まで備える「がん検診支援給付金付女性がん保障特約」を発売
- ・本特約では、がん罹患した場合の備えのなかで、早期発見のためのがん検診をきっかけとした給付を設定し、国が推奨するがん検診の受診率向上に向けた啓発を行ない、女性の「健康増進」を応援
- ・2019年4月に発売した「ベストスタイル 健康キャッシュバック」の累計販売件数は、2022年6月に100万件を突破
- ・健康診断結果をご提出いただいた「ベストスタイル 健康キャッシュバック」ご加入のお客さまへのキャッシュバックのお支払実績は、累計97.0億円・のべ85.0万人に達し、ご自身の健康づくりを継続する重要性とその効果を実感いただいています（2022年9月末時点）

サービス

- ・「MY健活レポート」^(注6)の機能拡充やデザイン改善に取り組み、お客さまにとってより使いやすいサービスに進化。2022年10月にお客さまの課題のある健診項目について、生活習慣改善や受診勧奨をアドバイスする「医師からの健康アドバイス」動画を追加
- ・お客さまの生活習慣の改善につながる新たなサービスとして、2022年6月から血圧改善に資する「塩分摂取量測定サービス」「睡眠計測サービス」の提供を開始
(注6) ご提出いただいた健康診断結果をもとに、医療ビッグデータを活用し分析したお客さまごとの健康情報レポート

アクション

- ・血管のしなやかさや体内の老化物質の蓄積状況、骨の健康度等のチェックが可能な健康測定機器を用意し、お客さまご自身の健康状態等を気軽にチェックしていただくイベントを全国で開催。2022年度上期の開催数は1,072回、参加者数はのべ42,490人
- ・2022年度から「認知症予防」の効果が高いとされる塗り絵を活用した「明治安田生命大人の塗り絵コンクール」を年2回開催。第1回コンクールの参加者数は全国で60,722人

<健康チェックイベントの様子>



2. 「地元の元気プロジェクト」について

(1) プロジェクトの概要・コンセプト

「地元の元気プロジェクト」では、「地域のみなさまの心身の健康保持・増進」や「地元への愛着と暮らしやすさの向上」、「地域を支える企業・団体の持続的成長」に資する取組みを通じ、豊かな地域づくりへの貢献をめざしています。その実現に向け、「つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。」をコンセプトに、2020年度から全社横断の取組みとして展開しています。



つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。

地域の橋渡し役として「社会的なつながり」を提供し、
地域のみなさまと各地域の資源・コミュニティをつなげることで、
「地方創生の推進」に貢献していきます。

地域のみなさまの
心身の健康保持・増進

地元への愛着と
暮らしやすさの向上

地域を支える企業・団体の
持続的な成長

(2) 本プロジェクトの実績（2022年9月末時点）

全国を網羅する約1,100の営業拠点、および約47,000人の従業員ネットワークを強みとして、以下3点を基盤に、各地域における地域活性化に向けた取組みを推進しており、これまでにのべ458万人に参加いただきました。

- ①全国837自治体との連携協定の締結など、市区町村単位での自治体や地域の公共セクターとの強固な関係
- ②当社従業員がゆかりのある地域を指定して行なう任意の募金に会社拠出分を上乗せした「私の地元応援募金」による自治体等への支援（のべ1,772団体に対し17.5億円を寄付）
- ③日本プロサッカーリーグ（以下Jリーグ）・日本女子プロゴルフ協会（以下JLPGA）との強固なパートナーシップ

加えて、個別の地域において、支社等による地域課題解決のスキーム（産官学との協業等）を構築しています（別紙2参照）。

具体的な取組内容

地域のみなさまの 心身の健康保持・増進	地元への愛着と 暮らしやすさの向上	地域を支える企業・団体の 持続的成長
<ul style="list-style-type: none"> ● 道の駅での健康増進イベント ● Jリーグ・JLPGA協会等と連携したスポーツイベント ● 認知症予防に向けた「大人の塗り絵コンクール」 ● 日本赤十字社と連携した献血の普及啓発活動 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公民館等での定期講座 ● 祭事への助成・運営参画 ● 地元アスリート応援プログラム ● 学校での金融・保険教育 ● 生活課題の解決の一助となる行政サービス案内 	<ul style="list-style-type: none"> ● 協会けんぽと連携した中小企業の健康経営サポート ● SDGインパクトジャパンと連携したサステナビリティ分野の取組みサポート（準備中） ● 「私の地元応援ファンド」の設定（準備中）

※2022年9月末時点の累計実績

取組みの基盤

- 自治体との連携協定 : **837自治体**
- 私の地元応援募金の寄付 : **17.5億円**
- Jリーグ・JLPGAとのパートナーシップ
- ➕ 支社等による地域課題解決スキーム（産官学との協業等）

地域のみなさまの心身の健康保持・増進

- ・全国688の道の駅と連携し、ご来場者や駅関係者を対象に、健康測定会や体験会、スポーツ大会等のさまざまな健康増進イベントを開催
- ・Ｊリーグや全国58のＪクラブと協働し、世代を問わず気軽にご参加いただけるウォーキングイベント「Ｊリーグウォーキング」を152回開催（参加者数はのべ36,382人）したほか、地元Ｊクラブの選手等から直接指導が受けられる「小学生向けサッカー教室」を1,134回開催（参加者数はのべ82,693人）
- ・ＪＬPGAとの新たな協働取組みとして、2022年度より「小学生向けスナックゴルフ教室」を全国3カ所で開催
- ・日本赤十字社との「『地域づくり・未来世代』応援プロジェクト」の一環として、医療従事者の支援を目的に、同社の都道府県支部を通じて1,500万円を寄付

＜Ｊリーグウォーキングの様子＞



＜サッカー教室&スナックゴルフ教室の様子＞



地元への愛着と暮らしやすさの向上

- ・全国1,895の公民館と連携し、健康や睡眠、介護・認知症、相続、防災等の暮らしに関わるさまざまな問題をテーマとした「定期講座」をこれまでに2,195回開催
- ・地元で受け継がれる全国268の祭事に協賛するとともに、地域のみなさまへの事前PR活動や当日の運営ボランティアとして当社従業員が参画
- ・地元から世界をめざす若手アスリートを地域一体となって応援することを通じ、地域の一体感醸成や子供たちの夢・地元愛をはぐくむことに貢献する「地元アスリート応援プログラム」を2020年度から展開。3年目となる2022年度は、全国で61人（40都道府県）の競技活動を支援
- ・子どもたちの金融リテラシー向上を目的として、「人生100年時代の『自助』」をテーマに、クイズなどを交えた、「お金」と「保険」についての出張授業を全国239校の学校で開催
- ・健康増進や高齢者支援等の分野における自治体情報の周知活動やセミナー・イベントの開催など、自治体との協働取組みをのべ4,149回実施

- ・ 2022年10月から、MYリンクコーディネーター等（営業職員）が地域のみなさまの健康、介護・認知症、子育て等にかかる生活上の課題をお伺いし、その課題解決の一助となる行政サービスをご案内する活動を一部の自治体でスタート（今後、展開範囲を順次拡大予定）

<祭事への助成・参加の様子>



<公民館での定期講座の様子>



地域を支える企業・団体の持続的成長

- ・ 地元企業の従業員のみなさまが心身ともに健康で意欲的に働ける環境づくりに向け、40都道府県の協会けんぽ支部と連携協定を締結し、12,998企業の健康経営をサポート
- ・ SDGインパクトジャパンと連携した、地元企業の持続可能な社会づくりへの取組みをサポートする態勢の構築を推進予定

(3) 本プロジェクトに対する感謝の声

「地元の元気プロジェクト」の取組みに対し、地域のみなさまや自治体・公共セクターのみなさまから感謝の声をいただいています。

愛知県西尾市 健康福祉部長寿課 課長補佐 高須さま

市として、エンディングノートを作る話が持ち上がっていたところ、明治安田生命さんから「私の地元応援募金」をいただきました。従業員の方の、地域の役に立ちたいとの想いを込めた募金。行政の立場として驚くとともに、非常にありがたく思います。いただいた募金でエンディングノートを作成し、市内の公民館で、明治安田生命さんに講師に来ていただき、生命保険会社ならではの知見を活かし、エンディングノートの書き方を指導していただきました。参加者からは、「亡くなる、という、普段なら考えることを避けがちな話だが、この講座

をきっかけに、自分と向き合うとてもいい機会となった」とのお声を多数いただき、別の公民館での開催も進めているところです。明治安田生命さんには、これからも、地域に愛される会社としてご活躍いただきたいと思います。

香川県道の駅「とよはま」駅長さま

コロナの中、地域の方に元気になってもらうためになにかいい案がないか考えていた時に、「『道の駅』健活プロジェクト」の案内を受けました。今では地元の方や、道の駅のスタッフが、自分の健康を知る機会として定期的に楽しみながら血管年齢測定会・野菜摂取量測定会を行なっています。リピーターも増え、野菜摂取量測定会を受けた後に、野菜を購入いただけるという相乗効果も出ています。地域密着型の駅なので、これからも明治安田生命さんと一緒に、地域の元気づくりに取り組んでいきたいです。

横浜市在住 30代女性 A.Kさま

子育てで色々悩んでいたのですが、小さい子を抱え気軽に外に出ることも難しく、困っていました。明治安田生命の担当者さんに相談したら、市の担当部署を紹介いただき、本当に助かりました。今後も、市の子育ての情報・イベントなど、ぜひ教えてもらいたいです。

千葉県君津市上総公民館松丘分館長 潤米さま

明治安田生命さんには、公民館で健康講座を開催いただきました。保険会社の知見を活かした座学に加え、血管年齢測定機器も持参いただき、楽しい学びの場でした。住民同士で誘い合って来館する姿もあり、コロナ禍で希薄化していた地域のつながりが徐々に復活。今後も定期的な開催を予定しています。

以上

2022年度9月末時点における都道府県別の地方自治体との連携協定締結状況
(全国地方公共団体コード順)

(※1) ◎包括連携協定/○健康増進に関する連携協定、(※2) 下線は包括連携協定

都道府県	都道府県との締結状況(※1)	協定締結のある市区町村(※2)	市区町村との締結数
北海道	◎	札幌市/函館市/ <u>小樽市</u> /室蘭市/北見市/岩見沢市/網走市/留萌市/苫小牧市/芦別市/江別市/三笠市/ <u>根室市</u> /千歳市/砂川市/歌志内市/深川市/登別市/恵庭市/伊達市/北広島市/ <u>石狩市</u> / <u>北斗市</u> /当別町/ <u>福島町</u> / <u>七飯町</u> / <u>八雲町</u> / <u>長万部町</u> / <u>江差町</u> / <u>厚沢部町</u> / <u>松前町</u> / <u>今金町</u> / <u>せたな町</u> / <u>奈井江町</u> / <u>上砂川町</u> / <u>鷹栖町</u> / <u>東神楽町</u> / <u>比布町</u> / <u>愛別町</u> / <u>上川町</u> / <u>東川町</u> / <u>中富良野町</u> / <u>剣淵町</u> / <u>美幌町</u> /訓子府町/大空町/厚真町/新ひだか町/音更町/広尾町/豊頃町/標茶町/白糠町/羅臼町	54
青森県	◎	青森市/弘前市/ <u>八戸市</u> / <u>十和田市</u> / <u>三沢市</u> /むつ市/平内町/今別町/蓬田村/外ヶ浜町/鱒ヶ沢町/深浦町/藤崎町/六戸町/大間町/佐井村/ <u>五戸町</u> / <u>田子町</u>	18
岩手県	◎	<u>盛岡市</u> / <u>宮古市</u> / <u>大船渡市</u> / <u>久慈市</u> / <u>遠野市</u> / <u>一関市</u> / <u>釜石市</u> / <u>奥州市</u> / <u>滝沢市</u> / <u>雫石町</u> / <u>紫波町</u> / <u>矢巾町</u> / <u>西和賀町</u> / <u>金ヶ崎町</u> / <u>山田町</u> / <u>岩泉町</u> / <u>田野畑村</u> / <u>野田村</u>	18
宮城県	◎	<u>石巻市</u> / <u>塩竈市</u> / <u>名取市</u> / <u>多賀城市</u> / <u>登米市</u> / <u>大崎市</u> / <u>七ヶ宿町</u> / <u>大河原町</u> / <u>山元町</u> / <u>七ヶ浜町</u> / <u>利府町</u> / <u>加美町</u> / <u>南三陸町</u>	13
秋田県	◎	<u>能代市</u> / <u>大館市</u> / <u>鹿角市</u> / <u>由利本荘市</u> / <u>大仙市</u> / <u>藤里町</u> / <u>東成瀬村</u>	7
山形県	◎	<u>山形市</u> / <u>米沢市</u> / <u>酒田市</u> / <u>新庄市</u> / <u>寒河江市</u> / <u>上山市</u> / <u>天童市</u> / <u>東根市</u> / <u>南陽市</u> / <u>山辺町</u> / <u>中山町</u> / <u>舟形町</u> / <u>鮭川村</u> / <u>戸沢村</u> / <u>三川町</u>	15
福島県	◎	<u>福島市</u> / <u>会津若松市</u> / <u>郡山市</u> / <u>いわき市</u> / <u>白河市</u> / <u>須賀川市</u> / <u>喜多方市</u> / <u>二本松市</u> / <u>田村市</u> / <u>伊達市</u> / <u>桑折町</u> / <u>只見町</u> / <u>会津坂下町</u> / <u>柳津町</u> / <u>三島町</u> / <u>西郷村</u> / <u>棚倉町</u> / <u>鮫川村</u> / <u>玉川村</u> / <u>三春町</u> / <u>小野町</u> / <u>檜葉町</u> / <u>富岡町</u> / <u>新地町</u>	24

茨城県	◎	水戸市/土浦市/古河市/結城市/龍ヶ崎市/下妻市/常総市/常陸太田市/高萩市/北茨城市/笠間市/取手市/牛久市/ひたちなか市/守谷市/那珂市/筑西市/神栖市/茨城町/大洗町/城里町/美浦村/阿見町	23
栃木県	◎	宇都宮市/足利市/栃木市/日光市/真岡市/矢板市/下野市/上三川町/茂木町/市貝町/芳賀町/壬生町/塩谷町	13
群馬県	—	前橋市/高崎市/桐生市/伊勢崎市/太田市/沼田市/館林市/渋川市/藤岡市/富岡市/安中市/みどり市/吉岡町/甘楽町/板倉町/明和町/千代田町/大泉町/邑楽町	19
埼玉県	◎	さいたま市/川越市/熊谷市/川口市/行田市/秩父市/所沢市/飯能市/東松山市/春日部市/狭山市/羽生市/鴻巣市/深谷市/上尾市/草加市/越谷市/蕨市/戸田市/入間市/朝霞市/桶川市/久喜市/北本市/八潮市/蓮田市/坂戸市/幸手市/鶴ヶ島市/日高市/吉川市/ふじみ野市/白岡市/伊奈町/嵐山町/小川町/川島町/吉見町/長瀨町/小鹿野町/寄居町/宮代町/杉戸町/松伏町	44
千葉県	◎	千葉市/銚子市/市川市/館山市/木更津市/松戸市/野田市/茂原市/佐倉市/東金市/旭市/習志野市/柏市/勝浦市/市原市/八千代市/我孫子市/鴨川市/鎌ヶ谷市/君津市/富津市/四街道市/袖ヶ浦市/白井市/富里市/南房総市/香取市/山武市/いすみ市/大網白里市/神崎町/東庄町/九十九里町/一宮町/睦沢町/長生村/白子町/長柄町/長南町/大多喜町/御宿町/鋸南町	42
東京都	◎	千代田区/中央区/港区/墨田区/江東区/大田区/世田谷区/渋谷区/中野区/豊島区/板橋区/足立区/立川市/武蔵野市/三鷹市/青梅市/府中市/昭島市/調布市/町田市/日野市/国立市/福生市/狛江市/清瀬市/東久留米市/武蔵村山市/稲城市/羽村市/西東京市/瑞穂町/檜原村	32
神奈川県	○	横浜市/川崎市/相模原市/横須賀市/平塚市/鎌倉市/藤沢市/小田原市/茅ヶ崎市/逗子市/三浦市/秦野市/大和市/伊勢原市/海老名市/南足柄市/綾瀬市/葉山町/大磯町/二宮町/中井町/大井町/松田町/山北町/開成町/箱根町/真鶴町/湯河原町/愛川町/清川村	30
新潟県	○	新潟市/長岡市/三条市/柏崎市/新発田市/小千谷市/見附市/村上市/燕市/糸魚川市/上越市/佐渡市/魚沼市/南魚沼市/出雲崎町/津南町	16
富山県	—	富山市/高岡市/魚津市/氷見市/滑川市/黒部市/砺波市	7

石川県	—	七尾市/珠洲市/加賀市/羽咋市/かほく市/白山市/野々市市/津幡町/志賀町/中能登町/穴水町/能登町	12
福井県	◎	福井市/敦賀市/小浜市/大野市/勝山市/鯖江市/あわら市/越前市/坂井市/永平寺町/高浜町/若狭町	12
山梨県	◎	富士吉田市/山梨市/大月市/韮崎市/上野原市/市川三郷町/早川町/身延町/南部町	9
長野県	◎	長野市/松本市/上田市/飯田市/須坂市/小諸市/中野市/大町市/茅野市/塩尻市/佐久市/千曲市/東御市/安曇野市/佐久穂町/高森町/生坂村/白馬村	18
岐阜県	○	岐阜市/大垣市/高山市/多治見市/関市/中津川市/美濃市/瑞浪市/羽島市/恵那市/美濃加茂市/土岐市/各務原市/可児市/山県市/瑞穂市/本巣市/郡上市/下呂市/海津市/岐南町/笠松町/養老町/垂井町/関ヶ原町/神戸町/輪之内町/安八町/揖斐川町/大野町/池田町/北方町/坂祝町/富加町/川辺町/七宗町/八百津町/白川町/東白川村/御嵩町/白川村	41
静岡県	◎	静岡市/浜松市/沼津市/三島市/富士宮市/伊東市/島田市/富士市/磐田市/焼津市/掛川市/藤枝市/御殿場市/下田市/裾野市/御前崎市/菊川市/東伊豆町/河津町/南伊豆町/松崎町/西伊豆町/函南町/清水町/長泉町/小山町/川根本町	27
愛知県	◎	名古屋市/豊橋市/岡崎市/一宮市/瀬戸市/半田市/豊川市/津島市/碧南市/刈谷市/豊田市/西尾市/蒲郡市/犬山市/常滑市/江南市/小牧市/稲沢市/新城市/知多市/知立市/尾張旭市/豊明市/日進市/田原市/愛西市/清須市/北名古屋市/弥富市/あま市/長久手市/蟹江町/東浦町/南知多町/美浜町/武豊町/幸田町	37
三重県	◎	津市/四日市市/伊勢市/松阪市/桑名市/鈴鹿市/尾鷲市/亀山市/伊賀市/東員町/菰野町/朝日町	12
滋賀県	◎	大津市/彦根市/長浜市/近江八幡市/草津市/栗東市/甲賀市/高島市	8
京都府	◎	京都市/福知山市/亀岡市/長岡京市/八幡市/京田辺市/京丹後市/精華町	8

大阪府	◎	<u>大阪市</u> / <u>堺市</u> / <u>岸和田市</u> / <u>豊中市</u> / <u>泉大津市</u> / <u>高槻市</u> / <u>貝塚市</u> / <u>守口市</u> / <u>枚方市</u> / <u>茨木市</u> / <u>八尾市</u> / <u>富田林市</u> / <u>河内長野市</u> / <u>松原市</u> / <u>大東市</u> / <u>和泉市</u> / <u>箕面市</u> / <u>羽曳野市</u> / <u>門真市</u> / <u>東大阪市</u> / <u>泉南市</u> / <u>四条畷市</u> / <u>交野市</u> / <u>阪南市</u> / <u>島本町</u> / <u>熊取町</u>	26
兵庫県	—	<u>神戸市</u> / <u>姫路市</u> / <u>尼崎市</u> / <u>洲本市</u> / <u>芦屋市</u> / <u>伊丹市</u> / <u>相生市</u> / <u>赤穂市</u> / <u>宝塚市</u> / <u>三木市</u> / <u>川西市</u> / <u>南あわじ市</u> / <u>淡路市</u> / <u>たつの市</u> / <u>猪名川町</u> / <u>播磨町</u>	16
奈良県	—	<u>奈良市</u> / <u>大和高田市</u> / <u>大和郡山市</u> / <u>天理市</u> / <u>橿原市</u> / <u>田原本町</u> / <u>王寺町</u>	7
和歌山県	—	<u>和歌山市</u> / <u>海南市</u> / <u>橋本市</u> / <u>有田市</u> / <u>御坊市</u> / <u>田辺市</u> / <u>紀の川市</u> / <u>岩出市</u> / <u>紀美野町</u> / <u>かつらぎ町</u> / <u>九度山町</u> / <u>高野町</u> / <u>湯浅町</u> / <u>広川町</u> / <u>日高川町</u> / <u>串本町</u>	16
鳥取県	◎	<u>鳥取市</u> / <u>米子市</u> / <u>倉吉市</u> / <u>境港市</u>	4
島根県	◎	<u>松江市</u> / <u>浜田市</u> / <u>出雲市</u> / <u>大田市</u> / <u>安来市</u> / <u>江津市</u> / <u>雲南市</u> / <u>奥出雲町</u> / <u>飯南町</u>	9
岡山県	—	<u>岡山市</u> / <u>倉敷市</u> / <u>津山市</u> / <u>笠岡市</u> / <u>総社市</u> / <u>高梁市</u> / <u>矢掛町</u> / <u>新庄村</u>	8
広島県	○	<u>広島市</u> / <u>呉市</u> / <u>竹原市</u> / <u>三原市</u> / <u>尾道市</u> / <u>福山市</u> / <u>府中市</u> / <u>大竹市</u> / <u>東広島市</u> / <u>廿日市市</u> / <u>安芸高田市</u> / <u>江田島市</u> / <u>安芸太田町</u> / <u>北広島町</u>	14
山口県	◎	<u>下関市</u> / <u>宇部市</u> / <u>山口市</u> / <u>萩市</u> / <u>防府市</u> / <u>下松市</u> / <u>岩国市</u> / <u>光市</u> / <u>長門市</u> / <u>柳井市</u> / <u>美祢市</u> / <u>周南市</u> / <u>周防大島町</u> / <u>和木町</u> / <u>上関市</u> / <u>田布施町</u> / <u>平生町</u> / <u>阿武町</u>	18
徳島県	◎	<u>徳島市</u> / <u>小松島市</u> / <u>阿南市</u> / <u>美馬市</u> / <u>勝浦町</u> / <u>石井町</u> / <u>北島町</u> / <u>藍住町</u>	8
香川県	◎	<u>高松市</u> / <u>丸亀市</u> / <u>坂出市</u> / <u>善通寺市</u> / <u>観音寺市</u> / <u>さぬき市</u> / <u>東かがわ市</u> / <u>三豊市</u> / <u>土庄町</u> / <u>小豆島町</u> / <u>三木町</u> / <u>琴平町</u> / <u>多度津町</u> / <u>まんのう町</u>	14
愛媛県	◎	<u>松山市</u> / <u>今治市</u> / <u>宇和島市</u> / <u>新居浜市</u> / <u>西条市</u> / <u>大洲市</u> / <u>四国中央市</u> / <u>久万高原町</u> / <u>砥部町</u> / <u>内子町</u>	10
高知県	◎	<u>高知市</u> / <u>安芸市</u> / <u>南国市</u> / <u>須崎市</u> / <u>いの町</u> / <u>中土佐町</u>	6

福岡県	◎	北九州市/大牟田市/久留米市/直方市/飯塚市/田川市/筑後市/行橋市/豊前市/中間市/小郡市/春日市/宗像市/太宰府市/福津市/うきは市/嘉麻市/朝倉市/那珂川市/宇美町/篠栗町/志免町/須恵町/新宮町/粕屋町/岡垣町/大刀洗町	27
佐賀県	◎	佐賀市/唐津市/鳥栖市/鹿島市/神埼市/みやき町	6
長崎県	—	長崎市/佐世保市/島原市/大村市/松浦市/五島市	6
熊本県	◎	熊本市/八代市/人吉市/玉名市/山鹿市/菊池市/宇土市/宇城市/合志市/美里町/球磨村/苓北町	12
大分県	◎	中津市/佐伯市/臼杵市/津久見市/竹田市/豊後高田市/杵築市/由布市	8
宮崎県	◎	宮崎市/都城市/延岡市/日南市/小林市/日向市/串間市/西都市/えびの市/新富町	10
鹿児島県	—	出水市/垂水市/日置市/霧島市/志布志市/始良市/東串良町/肝付町	8
沖縄県	—	那覇市/うるま市/恩納村/金武町/伊江村/読谷村/中城村/与那原町	8
合計	37		800

支社による地域課題解決スキーム（産官学との協業等）の例

○はまっ子防災プロジェクト

- ・ 横浜市内の中学生が防災を学び、生徒から地域共助の輪を広げて横浜市の防災力・減災力の向上をめざす横浜市教育委員会との公民共創プロジェクト。
当社は、防災教育への参加を含め、生徒や教員等に提供する防災教材セットをサポート (<https://hamakko-bousai.yokohama/>)



○「まちは劇場TRY'22」プロジェクト

- ・ コロナ禍により停滞する市内イベントの回復や持続的な開催を支援するプロジェクト。
当社は、金融機関唯一の推進委員会メンバーとして参画し、地域経済の活性化や地域文化の振興に貢献 (<https://shizuoka.life/>)



○小学生向け「反射シール」の寄贈プロジェクト

- ・ 小学校児童のうち交通事故による死傷者数が突出する7～8歳の子どもを守るプロジェクト。
当社は、千葉県内の小学2年生に対する「反射シール」の寄贈や、交通安全教室の協働開催を実施

